

# よかかせ

第 11 号

2016年(平成28年)

発行日 2月10日

発行：中間市人権男女共同参画課

## 人権センターだより

### 12月8日街頭啓発を行いました

“イオンなかま店”の4カ所の出入口で中間市長を中心に啓発チラシと啓発グッズの写真立てを配布しました。

今回の啓発グッズは『中間福祉作業所ほのぼの』の皆さんが心を込めて作った写真立てです。



### 「人権週間」「障がい者週間」

市民のみなさん、「人権週間」「障がい者週間」のことをご存知ですか？

1948年12月10日に世界人権宣言が採択されました。国際連合は、世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と決めました。我が国においても、12月10日を最終日とする1週間(12月4日～10日)を「人権週間」と定め、全国各地で様々な人権活動が推進されています。また、「障がい者週間」(12月3日～9日)は、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深め、障がいのあるかたが、社会、経済、文化などあらゆる活動に参加することを目的として、12月の最初の1週間を定めています。



# 「猿とともに生きて、猿とともに旅をして」

さるまいざ  
猿舞座

ちくほう だいすけ  
筑豊 大介さん

芸猿 嵐山いっ平くん 帆柱山鉄平くん



講師の筑豊大介さん

「出会うはずもないような人々が集まって猿を囲み、みんなで笑っている。この光景がとても嬉しい。」と語る筑豊大介さんの猿まわしは、時間をかけて1つ1つの芸を教えていく『本仕込み』と言われる所作芸が特徴です。猿まわしは、古来から馬や牛の厄病除けの祈禱に用いられていましたが、身分差別されることもありました。

今回の講演では、DVD 上映、講話に続き、猿まわしを披露していただきました。講話の中で、「差別を受けながらも、猿まわしを見て笑ってくれる人達に支えられて、ここまでやってこられた。『猿とともに』の人生です。」と、話して下さいました。先に登場した鉄平くんはとても人見知りとのことで、会場の雰囲気慣れるまでは、大介さんに『抱っこ』と甘える姿が印象的でした。しかし演目が始まると、大ジャンプを見せてくれました。トリを務めるいっ平くんは、自分でほっかむりをして「安来節」に合わせてザルを持って踊るなど、ベテランの貫禄を見せてくれました。会場からは手拍子や歓声が上がリ、会場全体が笑顔に包まれました。当日は、たくさんの皆様にご来場いただきありがとうございました。



鉄平くんの  
見事な  
ジャンプ



いっ平くんの  
五郎丸ポーズ



今年度の参加賞です

川柳表彰式

また講演の前には、10月に募集した男女共同参画・人権啓発川柳の入選者の表彰式を行いました。今年度もたくさんのご応募ありがとうございました。ご応募いただいた皆様には、参加賞として「なかつぱボールペン」をお送りしました。次回も力作をお待ちしております。

## 人権作品 展示

人権週間に合わせて、市内小・中学校の児童・生徒さんの人権に関するポスターや、男女共同参画・人権啓発川柳応募作品などを展示しました。



# 人権教育はいま!

シリーズⅥ  
中間東小学校

シリーズ第6弾は、中間東小学校の人権教育を紹介します。今回は、飼育動物を活用した教科教育の充実を図り、児童の豊かな心の育成をめざして学んだことを報告します。

## 「動物の飼育のしかたや特性に学ぶ」 ～ 1年生生活科「いきものとなかよし」の授業を通して～

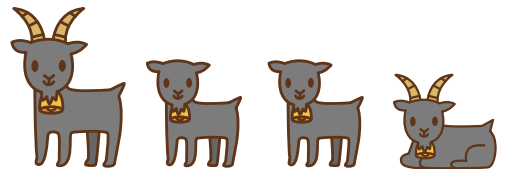


中間東小学校の児童は、これまで、カブトムシやめだか、サケなどを飼育してきました。本年度はサケのふ化～稚魚への成長を学校内の大きな水槽で観察し、育てたサケの稚魚を遠賀川に放流する学習を行いました。

また、中間市で飼育しているヤギを、たびたび中間東小学校に連れてきてもらい、児童には中庭の草を食べさせたり、さわってなかよしになってもらったりする活動を通して、豊かな心の育成をめざしてきました。



11月5日には、1年3組で公開授業「いきものとなかよし」を実施し、3名の獣医師の先生方から、動物飼育環境を整え、動物の授業への活用をしながら、児童の心の教育推進をしていく方法について支援を受け、動物の飼育についてたくさんのことを学ぶことができました。動物の飼育活動を通して、人間も動物も同じだということや、一匹ずつみんな違うということ、人にはみんな個性があるということなどを学んでほしいと思いました。



### 参加した1年生児童の感想



- ◆どうぶつはだいすきです。たくさんさわったりしてともだちになりたい。
- ◆いえで、ねこやいぬをかっています。やぎはこわくないよ。
- ◆おいしゃさんに、やぎのしんぞうのおとを、きかせてもらった。「と・と・と」と、おとがした。
- ◆くさを、たくさんあげたいです。
- ◆よしよししたり、いつしよにしゃしんをとったりしたい。
- ◆『つの』をさわられるのは、いやみたい。
- ◆おいしゃさんが、やぎの『は』をみせてくれたよ。これからもやさしくして、ともだちになるよ。

中間東小学校では今後も、カブトムシ、めだか、サケ、ヤギをはじめ、様々な動物たちとのふれあいを通して、豊かな心の育成をめざし、お互いを大切にできる子どもを育てていきたいと思っています。

## 中間市男女共同参画講座を開催しました

男女共同参画の取り組みのひとつとして講座を毎年開催していますが、本年度は9月26日に中間市中央公民館において「イクメン・カジダンから地域へ」と題して、「「よい父親」ではなく「笑っている父親」を増やす！」をミッションに掲げるNPO法人ファザーリングジャパン九州 副代表理事 吉村伊織さんを講師にお迎えしました。育児や家事は女性だけの仕事ではなく、男性も積極的にかかわっていくことで家庭も地域も元気になっていくことを、ご自身の子育て体験を交えて、楽しくてちょっぴり感動的なお話をうかがうことができました。



講師の吉村伊織さん

## キムチづくり教室をおこないました

人権センターでは、異文化を学ぶ取り組みとして、キムチづくり講座を12月20日に開催しました。

キムチは白菜を塩漬(二日間)にし、余分な水分をとばして大根・ニラなどの野菜と混ぜ合わせ、さらに、キムチの素であるヤンニョム(唐辛子・イワシの魚醤など)を入れて完成です。本場のキムチに負けない出来上がりに大好評でした。

たくさんの  
キムチが  
できました！



## なやみごと相談所開設

☆なやみごとや困りごとを人権擁護委員(市内在住6名)が無料での相談をお受けいたします。秘密は厳守されますのでお気軽にご相談ください。

※電話での相談はご遠慮ください。

場 所：中間市人権センター

日 時

3月9日(水) 13:30～15:30

## 「子育て女性再就職支援」出張面接

子育てと仕事を両立したい女性の方を応援します。

※前週の木曜日までに予約が必要です

予約問い合わせ

☎ 093-571-6440

(子育て女性就職支援センター)

場 所：中間市人権センター

日 時

3月7日(月) 10時～15時

中間市人権センター

ピンクの建物が目印です。

中間市岩瀬1丁目17-1 ☎093-245-3511